

11月の祭典行事について

熱田神宮宮庁総務課 名古屋市熱田区神宮1-1-1
Tel 052(671)4153 Fax 052(681)0538

公式HP



熱田講社の秋のまつり

熱田講社秋季大祭

11月1日(火)

午前11:00

本宮

祭典・神事

愛知県内から参集した熱田講社講員の家内安全を祈願する秋の大祭を執り行います。

熱田講社は、神徳の宣揚と社運の隆昌とを図る目的のもと、昭和21年4月に愛知県全域の当神宮を崇敬する方々により組織した団体で、講員数は約2万名にのぼります。



明治天皇の御聖徳を仰いで

明治祭

11月3日(木)

午前7:00

本宮・別宮

祭典・神事

宮司以下祭員が奉仕して、明治天皇の御聖徳を仰ぎ奉り、皇室の弥栄と国家の安泰とを祈るお祭りを執り行います。



奉賛会の隆昌を祈って

奉賛会大祭

11月3日(木)

午前10:00

本宮

祭典・神事

奉賛会々員の隆昌と繁栄とを祈る大祭を執り行います。奉賛会は、熱田の大神様を敬い神宮の隆盛を図る目的で、昭和20年に名古屋市内の崇敬者を中心とし組織された団体です。このお祭りには毎年当神宮の総代が献幣使としてご奉仕下さいます。



○ 本年の献幣使は総代・中部電力㈱ 相談役 水野明久氏がご奉仕されます。



熱田の杜で七五三

七五三特別祈祷

午前8:30～午後4:00

行事

七五三の祝いは一説によると、「七歳までは神の子」と言われていたように、子供の霊魂は不安定で、しっかりした子になるよう繰り返し祈願することが習慣となっています。お子様の健やかな成長と将来の幸福をお祈りします。七五三特別祈祷は12月初旬までご奉仕致します。



境内で粘土をこねて楽しいな

第58回熱田神宮彫塑(ちょうそ)コンクール

11月3日(木)
午前8:00～正午
境内一円

行事

幼児(4歳以上)～小中学生約1,500人を対象に、境内での粘土作品のコンクールを開催、粘土で思い思いの作品を制作しその出来映えを競います。当日は、文化殿前にて午前8時より、粘土1kgと粘土板を配布します。因みに、県内唯一の大規模な彫塑コンクールです。



○参加自由(保護者の方の作品提出も受け付けます。)尚、作品は返却致しません。

七五三、皆でお参り楽しいな

福祉施設児童七五三参り

11月11日(金)
午前10:00～午後1:00
神楽殿

行事

日頃神社参拝の機会が少ない市内の施設児童約100名を招いて七五三をお祝いし、子供たちのすこやかな成育と幸福を祈願いたします。



○この行事は昭和37年に始められ今日に至っています。各種感染症対策を施しお迎えします。



熱田神宮宝物展

特別陳列 第27回熱田の杜 東海現代刀匠刀剣展

10月28日(金)～11月23日(水)

午前9:00～午後4:30

宝物館

宝物展示

当神宮所蔵宝物の他、今月は新館展示室において、東海地方在住の刀匠が一瞬の気の緩みも許されず鍛えた現代刀匠の新作刀や、過去の力作を紹介しします。また、あそびごころをもって製作した小品なども展示しします。

今月の主な展示品【重文】古神宝類 彩絵檜扇（波号）

【重文】日本書紀 巻第四

【重文】木造舞楽面 崑崙八仙

（展示品数 約60点）

- 入館料 ・大人500円、小中学生200円
[両館共通券 大人800円、小人300円]
・入館は午後4時00分まで
・団体割引あり。詳しくは文化課（052-671-0852）まで



剣の宝庫 草薙館 刀剣展

11月展「美濃と伊勢の刀剣」

10月26日(水)～11月21日(月)

午前9:00～午後4:30

剣の宝庫 草薙館

刀剣展示

当館は真柄大太刀含め、名刀10数振りの他、三種の神器「草薙神劍」に関する絵画等の展示、また実際に真劍や真柄大太刀の重さを知ることのできる体験コーナー、映像ブースも兼ね備えております。

今月の主な展示品

【県文】短刀 銘 村正

刀 銘 正真、太刀 銘 兼吉、刀 銘 兼春 他

- 入館料 ・大人500円、小中学生200円
[両館共通券 大人800円、小人300円]
・入館は午後4時00分まで
・団体割引あり。詳しくは文化課（052-671-0852）まで



文化講座

『明日へのあゆみー郷土のおまつりをたずねてー』

11月26日(土)

午後2:00～午後4:00

文化殿講堂

教養

演題

安久美神戸神明社と鬼祭

講師

安久美神戸神明社 宮司 平石雅康 氏

○聴講無料

